



# 天城小だより



令和4年1月号



去年今年 貫く棒の 如きもの 高浜 虚子

## 持久走大会がんばりました。

12月1日に計画されていた持久走大会は、雨天延期で2日に実施されました。雲一つ無い青空とはまさにこのことというくらい晴れ渡り、穏やかな中で子どもたちは力いっぱい走りきりました。今年、「自分の記録に挑戦する」というめあてでがんばりました。試走で自分の記録を確認しておき、体育や朝運動などで、力をつけていきました。その結果は、当日の参加者199人中試走に参加できなかった人が14名、当日不参加者が4名をのぞくと、自己記録更新を達成した人は、179名とほぼ全員が自己記録を更新しました。体育での練習の成果、朝運動での5分間走や6分間走で力がついてきたことがうかがえました。長い距離を走ることは苦手な人が多いと思います。途中でくじけそうになることもたくさんあったのではないのでしょうか。そのときに、何が後押ししてくれたかを考えると、自分の気持ちもあるとは思いますが、多くの人の声援ではないのでしょうか。授業であれば、友達の応援の声だし、当日はやっぱり、応援に来てくれた保護者のみなさんの声援だと思います。駅伝では「一声300m」ということもあるそうです。もうだめだと思ったときに「がんばれっ」という一声で300mは頑張れるということのようです。子どもたちもたくさん声援のおかげで、自己記録更新ができたのだと思います。毎回のことながら、温かな励ましをありがとうございます。



## 修学旅行も大成功でした。

12月9日(木)に白壁荘に1泊し、10日に伊豆半島のジオ関連を巡るコースでした。9日は、午後から出かけ、白壁荘で、井上靖先生の生涯や作品などのお話、女将さんのおもてなし講座、多文化共生ということで、ベトナムの従業員の方々からベトナムの紹介、国立沼津高専の大津先生から、駿河湾の深海の謎の話の話を聞きました。実際に深海探査をしたときの映像や動画などを交えての紹介でしたので、テレビ番組を見ているようでした。このように、午後から夕方まで盛りだくさんの内容でしたが、学校では学べないことを体験するよい機会でした。こういった形での修学旅行は初めてでしたが、今回のような修学旅行もいいなと思いました。子どもたちも、「校長先生、東京に行くよりもこっちの方がずっといいです。」というくらい充実していました。次の日も、グループごと回ったアニマルキングダムや、城ヶ崎海岸、小室山などで、ジオの体験や動物との触れ合いなども楽しめました。近すぎて、当たり前すぎて気付かなかった天城のよさ、伊豆半島のよさに触れるよい機会でした。



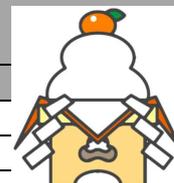
写真は、係の子どもたちが感染予防をして、旅館の担当の方に教えていただきながら、朝食の配膳をしているところです。従来の修学旅行では、なかなかできない貴重な体験でした。実り多き二日間となりました。健康管理や準備をくださった保護者のみなさんありがとうございました。

(文責:坪内逸夫)

# 1月の行事予定

※ 新型コロナウイルス感染症対策のため、行事等は変更する場合があります。

日	曜	給	行事	日	曜	給	行事
1	土		元旦	17	月	○	命の授業 委員会活動
2	日		休日	18	火	○	
3	月		休日	19	水	○	PTA運営委員会
4	火			20	木	○	起震車体験
5	水		冬季休業終了	21	金	○	西川SC勤務日 柏木SSW勤務日
6	木	×	朝街頭指導 3学期始業式 特別日課 3時間 (11時25分下校)	22	土		
7	金	○	街頭指導 柏木SSW勤務日	23	日		
8	土			24	月	○	
9	日			25	火	○	
10	月		成人の日	26	水	○	
11	火	○	定着度調査 校納金振替日	27	木	○	なかよし活動
12	水	○	家庭読書の日 心の時間 発育測定3年4年4組	28	金	弁	高学年授業参観会 西川SC勤務日
13	木	○	6年租税教室 なかよし活動 発育測定5年6年3組	29	土		
14	金	○	発育測定1年2年 代表委員会	30	日		
15	土			31	月	○	音楽のカンサート
16	日						



## 冬休みは特に御注意ください！「ネットの使い方」

冬休みは、子どもたちのインターネットに触れる時間が増えることにより、SNSを通じて犯罪に巻き込まれる危険性が高まります。

警視庁のデータによると、18歳未満の子どもが犯罪に巻き込まれるケースは、2019年をピークに高止まりをしています。その一方で、被害者の低年齢化が目立ち、小学生の被害件数は毎年増加しています。

インターネットは、安全に正しく使うことができればとても役立つ便利なものです。しかし、事件に巻き込まれるきっかけになったり、いじめのきっかけになったりしているのも事実です。

冬休みは、新たなゲーム機等の電子機器を手に入れる機会が多く、その使い方について再度問い直す必要もある時期ですので、御家庭でもお子さんと話し合いをして下さい。



「まさか、こんなことが… (話し合いの例)」

- ネットの向こう側の人を見きわめるのは大人でも簡単ではありません。犯罪に巻き込まれるかも。
- 写真や個人情報を掲載することで個人が特定され、付きまといに合うケースも。
- ゲームのIDやパスワードを他人に教えて、被害に遭うことも。友達にも教えなないで。
- グループトークでは、ちょっとしたことで誤解や感情の違いが生じ、一瞬にして信頼を失うことも。
- リアルでもネットでも、やってはいけない行為は一緒。単なる書き込みと誤っていても誹謗中傷等が、時には法に触れてしまうことも。

参考：総務省インターネットトラブル事例集 [https://www.soumu.go.jp/main\\_content/000707803.pdf](https://www.soumu.go.jp/main_content/000707803.pdf)

## 資源回収への御協力ありがとうございました。

11月28日(日)に、第2回資源回収を実施しました。多数の保護者や地域の皆様の御協力をいただき、ありがとうございました。おかげさまで、今年度の収益は合計で203,520円の収益となりました。

収益金は、運動会で使用する児童用テントなどを購入するなど、子どもたちの教育活動に、支出させていただきます(文責：鈴木昭則)